



InfoPrint 40

ユーザーズ・ガイド



InfoPrint 40

ユーザーズ・ガイド

英文原典 : S544-5484-01
SB88-6036-00

お願い

本書ならびに本書に記載されている製品をご使用になる前に、389ページの『付録E. 特記事項』を必ずお読みください。

原典： S544-5484-01
InfoPrint 32
InfoPrint 40
User's Guide

発行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 1999.2

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 1998. All rights reserved.

Translation: © Copyright IBM Japan 1998

目次

本書について	vii	操作パネルのランプ	36
本書の表記	vii	操作パネルのキー	38
関連資料	vii	メニューを使う	39
安全に正しくお使いいただくために	ix	操作の流れ	39
絵表示について	ix	メニューをロックする	40
安全上の予防対策	xi	プリンター構成ページを印刷する	40
電気の安全性	xi	基本的な操作	44
火災に対する安全性	xi	両面印刷を行う	44
避雷に関する安全性	xi	印刷ジョブを取り消す	45
レーザーに対する安全性	xii	イーサネット用ネットワーク・カード構 成ページを印刷する	46
第1章 InfoPrint 40 について	1	トークンリング用ネットワーク・カード 構成ページを印刷する	47
本体各部の名称	2	PCL5e フォントのリストを印刷する	47
正面図	2	PostScript フォントのリストを印刷する	47
背面図	3	IPDS 常駐フォントのリストを印刷する	48
オプションの各部の名称	4	PAGES フォントのリストを印刷する	48
2500 枚給紙ユニット	4	ESC/P フォントのリストを印刷する	48
フェースアップ (排紙) トレイ	4	印字濃度を調節する	49
封筒トレイ	5	節電モードに入るまでの時間を変える	50
フィニッシャー	6	液晶表示部の言語を変える	50
標準の構成	6	第4章 用紙の取り扱い	51
オプション一覧	7	用紙の種類	52
困ったときには	12	サイズ	54
サプライ用品 (消耗品) の発注	12	重さと厚さ	60
必要なメモリー容量	13	紙の品質	61
付属の CD-ROM	14	ラベル紙	61
インターネットからのダウンロード・サービ ス	16	OHP フィルム	62
第2章 プリンターのセットアップ	17	封筒	62
チェックリスト	17	用紙のセット	62
プリンターを設置する	18	トレイ 1、トレイ 2 に用紙をセットする	63
操作パネル用オーバーレーを貼り付ける	21	補助トレイに用紙をセットする	68
電源を入れる	23	補助トレイに不定形用紙をセットする	73
日本語表示にする	25	補助トレイに封筒をセットする	76
パラレル・ケーブルを接続する	26	トレイ 3、4、5 に用紙をセットする (2500 枚給紙ユニット)	78
プリンター・ドライバーを導入する	28	封筒トレイに封筒をセットする	88
プリンター・ドライバーの設定を行う	29	封筒トレイに不定形封筒をセットする	91
電源を切る	33	用紙の設定	93
第3章 操作パネルの使い方	35	省略時の給紙トレイを変える	94

省略時の排紙トレイを変える	94	サプライ用品 (消耗品) の交換	207
補助トレイの用紙サイズを変える	95	トナー・カートリッジを交換する	207
封筒トレイの封筒サイズを変える	96	フィニッシャー用ステーブル (ホチキスの針) を補充する	215
トレイ切り替え機能を使う	96	ユーザー・メインテナンス・キットを交換する	219
両面印刷を行う	98	日常のお手入れ	233
PCLの省略時の用紙サイズを変える	98	第8章 オプションの取り付け	235
PAGES 用または IPDS 用の不定形用紙サイズを定義する	99	静電気に敏感な部品の取り扱い	235
ステーブル機能 (ホチキス) を使う	101	SIMM とハード・ディスク	236
第5章 紙詰まり (ジャム) の除去	105	コントローラー・カードを取り外す	236
紙詰まりの原因	106	SIMM を取り付け	237
詰まった紙を取り除くときの注意	106	ハード・ディスクを取り付ける	240
詰まった紙の取り除き方	106	コントローラー・カードを再び取り付ける	242
排紙トレイ付近で詰まったとき	107	ネットワーク・カード	244
給紙トレイ付近で詰まったとき	110	ネットワーク・カードを取り付ける	244
補助トレイで詰まったとき	115	両面印刷ユニット	248
両面印刷ユニットで詰まったとき	117	両面印刷ユニットを取り付ける	248
封筒トレイで詰まったとき	119	両面印刷ユニットを取り外す	251
トレイ 3、4、5 (2500 枚給紙ユニット) で詰まったとき	120	フェースアップ・トレイ	254
フィニッシャーで詰まったとき	123	フェースアップ・トレイを取り付ける	254
第6章 操作パネルのメニュー	125	フェースアップ・トレイを取り外す	258
テスト・メニュー	128	2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5)	259
リセット メニュー	130	2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5) を取り付け	260
ヨウシ メニュー	132	2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5) を取り外す	264
カスタム ヨウシ メニュー	144	封筒トレイ	267
コウセイ メニュー	146	封筒トレイを取り付ける	268
MEMCONFIG メニュー	148	封筒トレイを取り外す	269
パラレル・メニュー	150	フィニッシャー	270
PCL メニュー	152	フィニッシャーを取り付ける	271
PS メニュー	158	「一時停止」ボタンについて	279
IPDS メニュー	160	ステーブル・カートリッジを取り付ける	280
PAGES メニュー	168	フィニッシャーを取り外す	281
ESC/P メニュー	173	第9章 ネットワーク・アドレスの設定	287
TOKEN RING メニュー	176	IP アドレス、サブネット・マスク、ゲートウェイ・アドレスを設定する	287
ETHERNET メニュー	181	ローカル管理 MAC アドレス (LAA) を設定する	288
COAX SCS メニュー	186	付録A. トラブルシューティング	291
TWINAX SCS メニュー	191	問題報告時にお知らせいただきたい情報	292
COAX セットイ メニュー	195	電源投入時の異常	300
TWINAX セットイ メニュー	198		
COAX DSC/DSE メニュー	202		
マシン ジョウホウ メニュー	205		
ゲンゴ メニュー	206		
第7章 プリンターのメインテナンス	207		

操作パネルの異常	301	印刷イメージがぼやけている	343
用紙送りの異常	303	付録C. 液晶表示部のメッセージ.	345
印字に関する異常	315	状況メッセージ	345
付録B. 印字品質が良くないとき.	335	エラー・メッセージ	357
印刷が薄過ぎる	337	付録D. 仕様	385
トナーのスポットができる	338	プリンターの仕様	385
繰り返し同じマークが出る	338	カートリッジの仕様	386
印刷の抜けや薄い部分がある	339	付録E. 特記事項	389
縦線が出る	339	商標	390
縦方向に抜けや印刷の薄い部分がある	340	エネルギー スター プログラム	391
印刷全体が真っ黒になっている	340	付録F. 用語集.	393
印刷全体がブランクになっている	341	索引	405
黒いイメージ領域内に白いスポットができる	341		
印刷イメージがにじんでいるか染みになっ ている	342		
用紙が損傷している	342		

本書について

本書は、InfoPrint 40 について次の内容を説明します。

- プリンターのセットアップ
- 操作パネルの使い方
- 用紙の取り扱い
- 紙詰まり (ジャム) の除去
- サプライ用品 (消耗品) の交換
- オプションのセットアップ
- トラブルシューティング
- 操作パネルに表示されるメッセージの説明

本書の表記

本書は次の規則に従って本文を記述しています。

- 「 」 操作パネルの液晶表示部に表示されるメニューやメッセージ。
例: プリンターを「インサツカノウ」にします。
- [] 操作パネルのキーの名前。太字で示します。
例: [オンライン] を押してから [メニュー] を押します。
- < > 操作パネルのランプの名前。
例: データが残っていると〈バッファー〉が点灯します。
- 『 』 参照先の章や節
例: 『第 3 章 操作パネルの使い方』を参照してください。

関連資料

必要に応じて以下のマニュアルや資料もお読みください。InfoPrint 40 のマニュアルや資料は、プリンターに付属の CD-ROM にも入っています (英語版だけのものもあります)。

InfoPrint 40: クイック・リファレンス・カード、GB88-6035

操作パネルやメニューの使い方、IBM への技術サポートの依頼方法、紙詰まりの対処方法などが簡潔に書かれています。

InfoPrint 40: Quick Setup Poster, S544-5481

InfoPrint 40 をセットアップする方法が、絵でわかりやすく書かれています。

InfoPrint 40: Warranty, Communication Statements, and Safety Information, G544-5524

安全上の注意と保証の情報が数カ国語で書かれています。

InfoPrint 40: PAGES & ESC/P オプション ユーザーズ・ガイド, SA88-0112

PAGES & ESC/P オプションの導入方法と使い方が書かれています。

イーサネットおよびトークンリング構成の手引き, GA88-6405

イーサネットおよびトークンリングのネットワーク・カードの導入方法が書かれています。

IBM Network Printers: Ethernet and Token Ring Quick Configuration Guide, G544-5499

イーサネットおよびトークンリング構成の手引き を要約したものです。このマニュアルはネットワーク・カードに付属しています。

Twinax/Coax 構成の手引き, GA88-6664

TWINAX や COAX のインターフェース・カードの導入方法が書かれています。このマニュアルはカードに付属しています。

IBM Network Printers: PCL5e and PostScript Technical Reference, S544-5344

PCL5e と PostScript の技術情報が書かれています。

IBM Network Printers: IPDS and SCS Technical Reference, S544-5312

IPDS と SCS のサポートについての技術情報が書かれています。

IBM ページ印刷装置 IBM 電子写真方式印刷装置用カットシート用紙解説, G588-6018



用紙の仕様を説明しています。

安全に正しくお使いいただくために

この製品を安全に正しくお使いいただくために、このマニュアルには安全表示が記述されています。このマニュアルを保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について

あなたとあなたの周りの人々の危害および財産への損害を未然に防止するために、このマニュアルおよびこの製品の安全表示では、以下の絵を表示しています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

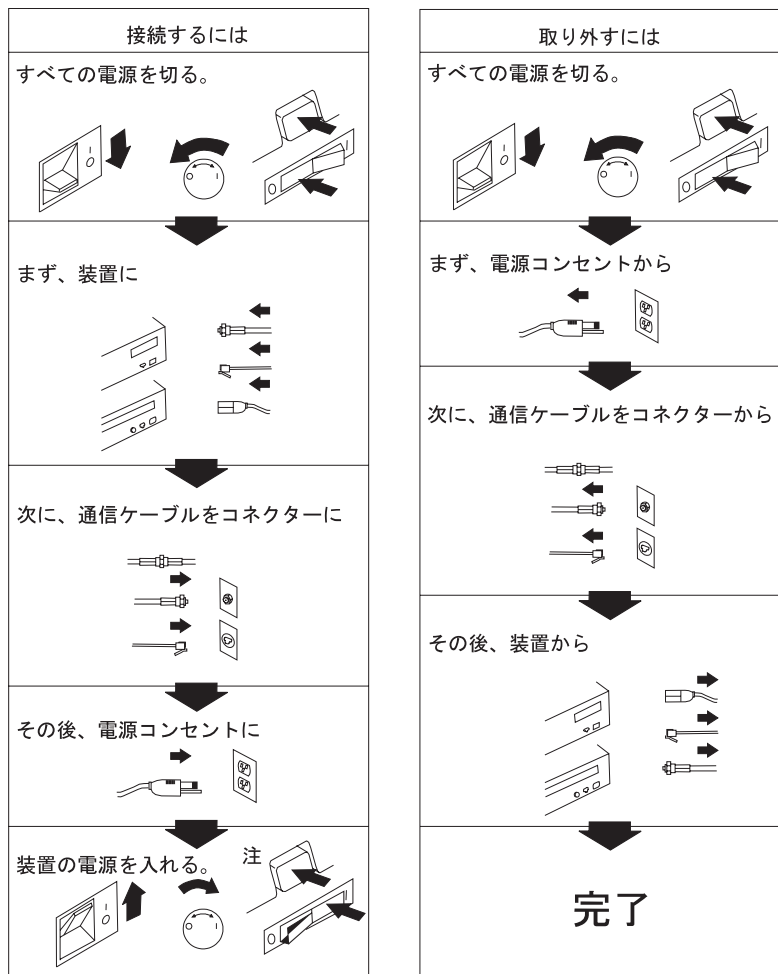
危険

- この製品を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- この製品の構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。
- 電源プラグをコンセントに接続する前に、コンセントが正しく接地されており、正しい電圧であることを確認してください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が製品の内部に入ったときは、すぐにシステム・ユニットの電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

⚠ 危険

- ケーブル類の取り付け、取り外し順序。

電源コード、電話ケーブル、および通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。装置を設置、移動、または接続するときには、以下のようにケーブルの接続および取り外しを行ってください。また、電話回線、通信回線またはテレビのアンテナ線が接続されている製品は、雷の発生時には回線の接続または取り外しをしないでください。



注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ずプラグを持って抜いてください。)
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、電源プラグを AC コンセントから抜いてください。

安全上の予防対策

電気の安全性

このプリンターは、米国の Underwriters Laboratories, Inc. (UL) およびカナダのカナダ規格協会 (CSA) などの公認された国の試験期間によって検査され、その旨表示されています。製品が国の試験期間によって表示されるということは、その製品が安全上の危険を最小限に抑えるための国の要求事項に従って設計され、製造されていることを意味します。IBM の装置は設計および製造の面で非常に高い安全規格に準拠しています。ただし、プリンターが動作状態にあるときは高電圧が発生し、プリンター内部で高熱になる部分がありますのでご注意ください。

火災に対する安全性

プリンターで使用される用紙とトナーは可燃性です。火災を予防するために通常の防火対策を行ってください。これらの防火対策には、燃える可能性のあるもの (たとえば、カーテンや化学薬品) をプリンターから遠ざけ、十分な換気と冷却を行い、無人での操作を制限し、訓練された要員がプリンターを操作するようにするなどの常識的な対策が含まれます。

避雷に関する安全性

人身事故を回避するため、雷雨の最中に通信ポートや他のコネクタの接続や切り離し作業を行わないでください。

レーザーに対する安全性

このプリンターは、米国の食品医薬品局によって規定されたクラス 1 のレーザー製品の性能規格に適合しており、お客様がアクセス可能な区域では危険なレーザー放射が生じないように設計されています。この安全性は保護ケースおよびスキャン安全装置を設けることによって達成されました。

種々のカバーは専門のサービス技術員のみが取り外し、取り付け、交換を行います。レーザーに関しては、操作員が操作しなければならない制御機構または調整機構はありません。

この製品がクラス 1 のレーザー製品に適合した状態を保つようにするためには、操作員による保守は行ってはなりません。レーザーの作動または電源に影響を与える調整機構は、操作員からアクセスできないようになっています。

このプリンターは、クラス 3B のレーザーを内蔵するクラス 1 のレーザー製品です。